インフルエンザ情報 第5週 2012年1月30日~2月5日

岡山県は、『インフルエンザ警報』を発令中です。

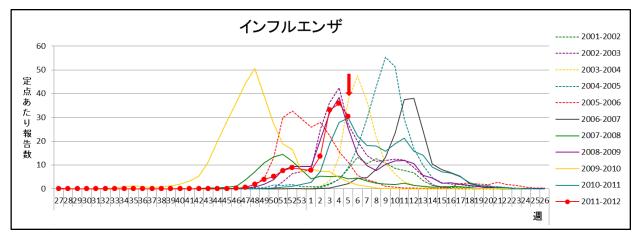
▶ 岡山県の流行状況

- ○岡山県内の患者報告数は 2,563 名 (定点あたり 30.51 人) となり、前週より減少しました。
- ○県全体では感染症発生レベル3で、流行が継続しています。
- ○真庭地域は、感染症発生レベル2からレベル3に上がりました。
- ○インフルエンザとみられる学校の臨時休業が、県内全域の 127 施設でありました。
- ○インフルエンザによる入院患者が、5名ありました。
- ○インフルエンザウイルス B型(ビクトリア系統)が、2株検出されました。

【速報】第6週 インフルエンザとみられる臨時休業が109施設でありました。(2月6日~2月9日まで)

abla岡山市 49 abla倉敷市 20 abla真庭市 7 abla備前市 6 abla玉野市 5 abla津山市 5abla和気町 4abla総社市 3

▽笠岡市 3 ▽赤磐市 2 ▽早島町 2 ▽新見市 1 ▽吉備中央町 1 ▽瀬戸内市 1



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年27週 ~ 今年26週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

インフルエンザ患者数は 2,563 名(84 定点医療機関 定点あたり 30.51 人)であり、前週(3,014 名 定点あたり 35.88 人)より減少しました。岡山県は県内に**『インフルエンザ警報』**を発令し、ひきつづき注意喚起を図っています。地域別では、倉敷市(37.44 人)、備中地域(37.33 人)、真庭地域(36.33 人)、備前地域(32.60 人)、岡山市(28.09 人)、美作地域(19.90 人)、備北地域(16.83 人)の報告があり、真庭地域で患者が増加しました。感染症発生レベルは、県全体ではレベル3、岡山市・倉敷市・備前地域・備中地域・真庭地域がレベル3、備北地域・美作地域がレベル2であり、患者数は減少したものの、流行は継続しています。

県内のインフルエンザウイルスの主流は AH3 型ですが、今シーズン初めて集団感染事例から B 型が検出され、B 型も流行していることが確認されました。一度インフルエンザにかかっても、型の異なるインフルエンザウイルスに再び感染することがあります。ひきつづき『外出後や食事前の手洗い・うがいを徹底する。』『人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用する。』『充分な睡眠をとる。』など、感染予防に努めてください。また、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケット**を心がけましょう。

※<u>咳エチケット</u>: 人に向かって咳やくしゃみをしないこと。とっさに咳やくしゃみが出そうなときは、周囲の人から 顔をそらし、そで口で口をおおう、また用意があればティッシュなどで口・鼻をおおいます。咳や くしゃみが続くときはマスクの用意してください。

○全国のインフルエンザ発生状況(国立感染症情報センター)

1. 地域別発生状況

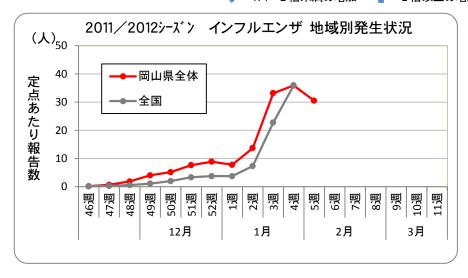
第5週(1/30~2/5) 前週からの推移(単位:人)

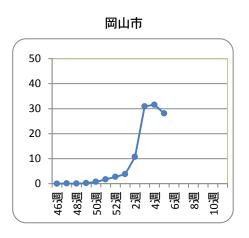
地域名	発生物	犬況	推移	地域名	発生物	犬況	推移	
岡山県全体	患者数	2, 563	**	備中	患者数	448	**	
山宗王	定点あたり	3 0. 51)佣 中	定点あたり	37. 33		
岡山市	患者数	618	**	備北	患者数	101	*	
lmlttili	定点あたり	28. 09		ᆙ	定点あたり	16. 83		
倉敷市	患者数	599	**	真庭	患者数	109		
启敖川	定点あたり	37. 44		异 庭	定点あたり	36. 33	4	
准 	患者数	489 🐇 🛨 🛵		美作	患者数	199		
備前	定点あたり	32. 60		美作	定点あたり	19. 90		

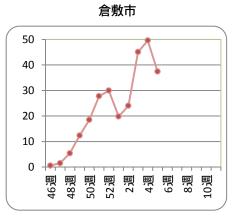
【記号の説明】 前週からの推移: 📗 2 倍以上の減少 🔪 1.1~2 倍未満の減少

1.1 未満の増減

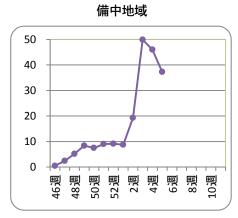
→ 1.1~2 倍未満の増加 1 2 倍以上の増加

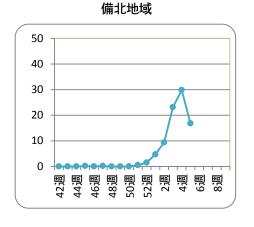


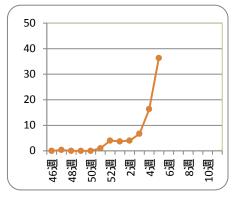




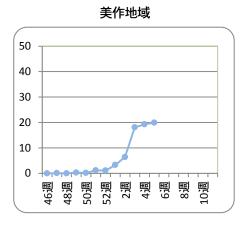






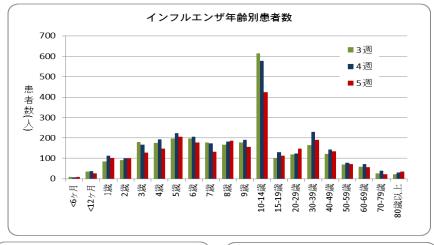


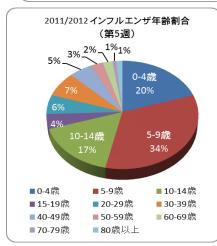
真庭地域

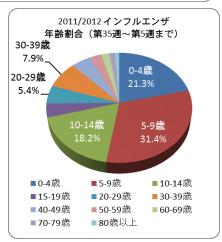


2. 年齢別患者発生状況 第5週(1/30~2/5)

第5週、患者の年齢割合は5-9歳が全体の34%で最も多く、0-4歳が20%、10-14歳が17%の順であり、幼稚園児・小学生に該当する年齢層が患者の多くを占めています。







インフルエンザウイルス検出状況 第5週(1/30~2/5)

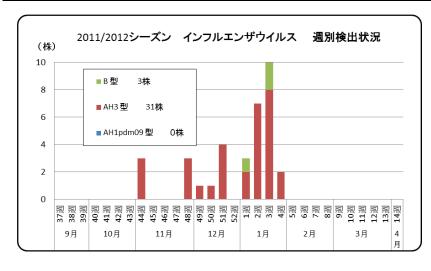
第5週に検出されたインフルエンザウイルスは、岡山市の高等学校の集団発生事例2名からB型(ビクトリア系統)が検出されました。

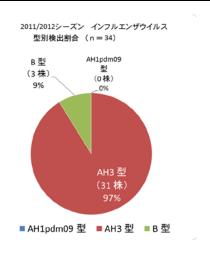
岡山県でこれまでに検出されたインフルエンザウイルスは AH3 型が 31 株、B 型が 3 株です。

全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3 型の割合が最も多く89.7% (1,369 株)、B 型が10.0% (152 株)、AH1 pdm09 型が0.3% (5 株)の順になっています。AH3 型が主流ですが、B 型の割合が徐々に増加しています。

(国立感染症情報センター インフルエンザウイルス分離・検出速報 2011/2012シーズン)

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルス B 型	第3週	2012年1月19日	岡山市	高校生	男	ビクトリア系統
インフルエンザウイルス B 型	第3週	2012年1月19日	岡山市	高校生	女	ビクトリア系統





▶ インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数 第5週(1/30~2/5)

学校等の臨時休業が県内全域の127施設でありました。

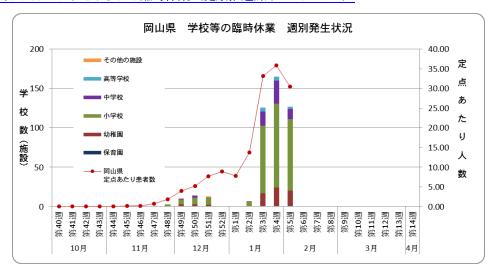
措置別:休園·休校 3 施設、学年閉鎖 48 施設、学級閉鎖 76 施設

施設別: 幼稚園 20 施設、小学校 91 施設、中学校 13 施設、高等学校 3 施設

有症者数は 2,238 名、うち欠席者数 1,513 名でした。

第5週までの合計は、有症者数8,180名、うち欠席者数5,862名、施設数はのべ466施設になりました。

岡山県 インフルエンザとみられる臨時休業 (健康推進課ホームページ)



1. 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

【第5週】

(第6週発生の臨時休業数の掲載は、第6週週報で行います。)

_	75 C ZZ						- ни 3 г г	71077	-5 1/41011	>14 ° ~~~	- 1K - 13	V . 65) 0)			
	地域名*	有症者数		うち 欠席者数		施設数合計		休園 • 休校数		学年閉鎖 施設数		学級閉鎖 施設数		初発	
		今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	年月日	
	岡山県全体	2. 238	8. 180	1.513	5. 862	127	466	3	18	48	136	76	312	H23. 10. 31	
	岡山市	939	3, 410	582	2, 248	47	178	0	1	11	33	36	144	H23. 12. 15	
	倉敷市	513	2, 096	362	1, 538	25	100	1	3	6	17	18	80	H23. 10. 31	
	備前地域	375	903	294	742	23	59	1	3	14	29	8	27	H23. 12. 5	
	備中地域	183	993	142	823	17	77	0	6	8	31	9	40	H23. 11. 30	
	備北地域	16	194	16	125	3	16	0	1	2	6	1	9	H24. 1. 16	
	真庭地域	17	150	9	117	1	7	0	2	0	3	1	2	H24. 1. 13	
	美作地域	195	434	108	269	11	29	1	2	7	17	3	10	H24. 1. 16	

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

2. 臨時休業施設数の内訳 第5週(1/30~2/5)

岡山市 : 幼稚園 5 小学校 35 中学校 6 高等学校 1

倉敷市 :幼稚園 6 小学校 18 高等学校 1 備前地域:幼稚園 4 小学校 14 中学校 5 備中地域:幼稚園 3 小学校 13 中学校 1

備北地域:小学校 3 真庭地域:小学校 1

美作地域:幼稚園2 小学校7 中学校1 高等学校1

第 5 週:127 施設 累計:466 施設

	保育	育所	幼科	進園	\]\ <u>+</u>	学校	中	学校	高等	学校	そ(の他
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	_	_	20	69	91	318	13	65	3	13	-	1

【第6週 学校等の臨時休業 速報】(2/6~2/9まで)】

【措置別】

休校 3 施設 : 岡山市 1、備前市 1、真庭市 1

学年閉鎖 28 施設: 岡山市 7、倉敷市 3、備前市 1、瀬戸内市 1、和気町 3、吉備中央町 2、総社市 1、笠岡市 2、真庭市 5、

津山市3

学級閉鎖 78 施設:岡山市 41、倉敷市 17、備前市 4、赤磐市 2、玉野市 5、和気町 1、総社市 2、笠岡市 1、早島町 1、

真庭市1、津山市3、

【施設別】 保育園 0 ▽幼稚園 15 ▽小学校 77 ▽中学校 15 ▽高等学校 1 ▽その他 1

【日付•地域別】

2月6日 ▽**岡山市**: 27 ▽**倉敷市**: 6 ▽**備前地域**: 備前市 3、玉野市 2、赤磐市 2、和気町 1、吉備中央町 1、

(49 施設) ∇ **備中地域**:総社市 1、笠岡市 2 ∇ **真庭地域**:真庭市 2 ∇ **美作地域**:津山市 2

2月7日 ∨岡山市: 11 ∨倉敷市: 5 ∨備前地域: 玉野市 1、和気町 2 ∨備中地域: 早島町 1

(27 施設) ∇ **備北地域**:新見市 1 ∇ **真庭地域**:真庭市 3∇ **美作地域**:津山市 3

2月8日 ▽**岡山市**:6 ▽**倉敷市**:5 ▽**備前地域**:備前市1、瀬戸内市1

(18 施設) ∇ **備中地域**:総社市 2 笠岡市 1 早島町 1 ∇ **真庭地域**:真庭市 1

2月9日 ▽**岡山市**:5 ▽**倉**敷市:4▽**備前地域**:備前市2、玉野市2、和気町1 ▽**真庭地域**:真庭市1

(15 施設)

▶ 入院時の状況と年齢別内訳の累計 第5週 (1/30~2/5)(県内基幹定点 5医療機関による報告)

第5週、インフルエンザによる入院患者が5名(幼児3名、70代2名)報告されました。特に5歳以下の幼児と70歳以上の高齢者で入院患者が増加しています。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので 注意が必要です。

乳幼児ではまれに脳症を起こすことがあります。水分をとったあとすぐに吐いてしまい元気がない、意識がはっきりせずうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときはすぐに医療機関に相談しましょう。

【第5週 入院患者数】

年齢	1歳未	1~4	5~9	10~	15~	20~	30~	40~	50~	60~	70~	80 歳	計*
	満	歳	歳	14 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	以上	
入院患者数	1	1	1								2		5
ICU 入室													
人工呼吸器の利用													
頭部 CT 検査(予定含)			1								2		3
部 MRI 検査 (予定含)											1		1
脳波検査(予定含)											1		1
いずれにも該当せず	1	1											2

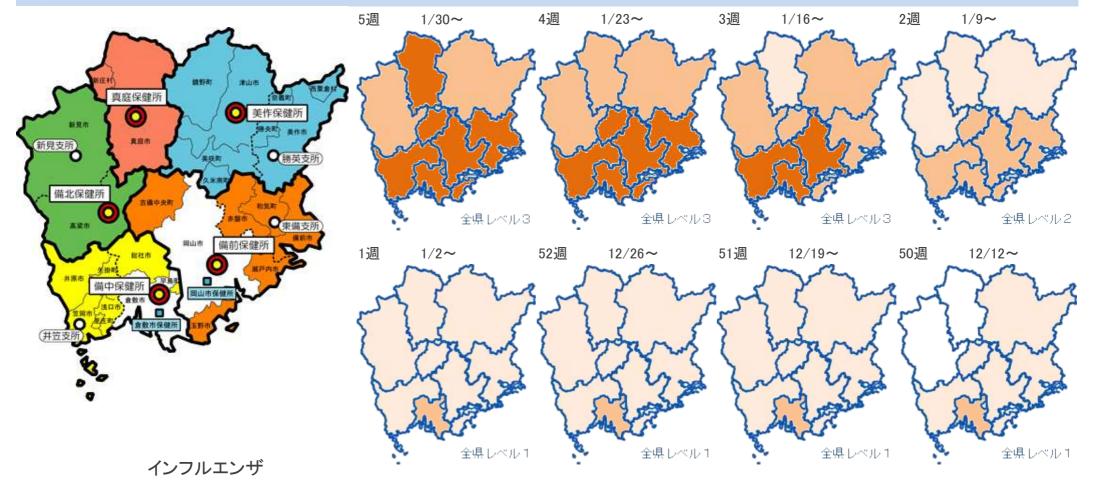
* 重複あり

【平成23年9月5日以降に入院した各患者の累計数】

【十成 23 牛 9 月 5 日以降に入院した各忠有の系計数】													
年齢	1 歳未	1~4	5 ~ 9	10~	15~	20~	30~	40~	50~	60~	70~	80 歳	計*
	満	歳	歳	14 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	以上	
入院患者数	5	16	6	1	1		1			2	10	15	57
ICU 入室											2		2
人工呼吸器の利用											1		1
頭部 CT 検査(予定含)		6	3		1						4	1	15
頭部MRI 検査(予定含)		2									3	1	6
脳波検査 (予定含)		5									3	1	9
いずれにも該当せず	5	8	3	1			1			2	4	14	38



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2012年 5週



レベ	ル3	レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。